

第8期 福岡県介護保険広域連合 第6回 介護保険事業計画策定委員会 議事録

【開催日時】 令和2年12月15日（火）10時00分～11時10分

【開催場所】 パピヨン24 2階（14号）会議室

【出席者】 〈策定委員（50音順）〉

策定委員：安東委員、因委員、川端委員、黒岩委員、小賀委員、高田委員、田代委員、
長野委員、藤村委員、森委員、若山委員

【議案】

- ・ 1 第8期介護保険事業計画に対する答申について
- ・ 2 第8期介護保険事業計画（最終案）について

【会議資料】

- ・ 資料1：福岡県介護保険広域連合介護保険事業計画【第8期】最終案

..... 【議 事 内 容】

開会

○事務局

それでは、只今より第8期福岡県介護保険広域連合第6回介護保険事業計画策定委員会を開催いたします。

委員の皆様方におかれましては、御多忙中にもかかわらずお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。なお、桑野委員と中村委員は欠席の御連絡をいただいております。森委員は少し遅れて来られると御連絡をいただいております。

それでは、本日の議事に入らせていただきます。

小賀会長、進行の程よろしく申し上げます。

1 第8期介護保険事業計画に対する答申について

○小賀会長

皆さんおはようございます。数日前まで暖かかったですけれども、今日は大変寒くて、今朝こちらに出向く為に車に乗ろうとしたら、車の上に雪が積もっておりまして、飯塚の峠を越えるまでずっと雪が降っていました。本当にそういう時期になったと思います。

それでは、本日は1週間前の審議の継続を行ってまいりたいと思います。

————— 答申審議 —————

2 第8期介護保険事業計画（最終案）について

○小賀会長

それではその後一週間の間に御気付きになった点等はございますか。

○若山委員

サービスの負担割合ですが、原則は1割負担、それと2割、3割負担。ここに詳しく所得等書いています。今度、国民健康保険が2割負担、金額200万円で決まりました。その様な兼ね合いから介護保険の負担割合の事を知っている方が結構少ない。連合から小冊子を作っていただいて、65歳になる際に市町村で説明会までしていますが、この本をいただいて1度だけ勉強会をしたことがあるのですが、もう少し広報に力を入れていただいて、今言った費用対効果、人材不足で人件費も低いわけです。その辺りをどうするかが非常に今後の大きな問題になるのではないかと一般委員としては考えています。私は元気で自己負担分も発生していませんが、100人の内20人が介護給付を受けるわけですのでその辺り、そうなった人達をいかに皆で守っていくかということが、この介護保険の1番の主旨だと思います。

○小賀会長

ありがとうございます。先週、御質問いただいていた連合内の2割負担、3割負担されている方の割合ですが、本部の方からお答えいただけますでしょうか。お願いいたします。

○事務局

2割負担と3割負担の割合ですが、令和2年9月末現在になります。広域連合で2割負担者の数が認定者の3.4%、3割負担者が1.6%となっています。全国で言いますと、2割負担者が5%、3割負担者が3.8%という数字がでております。

○若山委員

ありがとうございます。

○小賀会長

その他いかがでしょうか。

そろそろ御意見も出尽くしたようですので、本部がたたき台を示していただき、私達が審議を重ねてきました資料1 事業計画の内容と、もう少し手直しをした上で連合長に対して答申を文書として提出をする。この2つをもって私達の今期の任務・課題を終えていきたいと思いますが、宜しいでしょうか。

本部から何かございますか。

○事務局

本年度はコロナ禍ということで納得のいく議論が出来なかったのではないかと懸念しております。

しかしながら第8期におきましては、皆様から頂きました御意見を真摯に受け止め、検証委員会でより深く議論を進めながら、今回足りなかった部分を補えるよう具体的な計画を立て、実行していきたいと思っております。

また、答申につきましては小賀会長から連合長に答申していただき、各委員の皆様にはその写しを事業計画書と併せてお送りさせていただきます。

短い間でしたが、本当にありがとうございました。

○小賀会長

各支部の事務長の方も何度も長時間、御参加いただきありがとうございます。それでは皆さん年末になりましたので、よいお年をお迎えてください。これもちまして第8期介護保険事業計画策定委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。

閉会